

### 3.2 海外フィーダー輸送貨物の輸送経路に関する分析

#### (1) 欧州貨物

平成15年調査における欧州貨物は1,624千トンであり、そのうち海外フィーダー貨物は20.3%にあたる329千トンとなっている。この海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港や海外フィーダー港湾など、輸送経路の状況を図-8ならびに表-13に示す。欧州貨物の海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港は、我が国の8大港が239千トンで全体の72.7%に対し、地方港が90千トンで27.3%を占めている。地方港のなかでは、秋田港(6.1%)、四日市港(3.6%)、苫小牧港(3.2%)などの発着が多くなっている。なお、平成10年調査では、欧州貨物の海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港は、8大港が59千トンで全体の53.3%、地方港が52千トンで46.5%であり、平成15年調査では8大港のシェアが増大している。

平成15年の海外フィーダー港湾としては、釜山港が105千トンと全体の31.9%を占めており、次いで、シンガポール港が91千トン、全体の27.7%、高雄港が75千トン、全体の22.8%となっている。地方港発着の海外フィーダー貨物量90千トンのうち、78.3%にあたる70千トンが釜山港に海外フィーダー輸送されており、8大港からの海外フィーダー港湾についても、8大港発着の海外フィーダー貨物量239千トンの38.2%にあたる91千トンがシンガポール港で海外フィーダーされている。地方港発着の海外フィーダー港湾が釜山港に集中しているのに対し、我が国の8大港発着の海外フィーダー港湾はシンガポール港のほかに高雄港57千トン(23.7%)、香港港43千トン(18.1%)、釜山港34千トン(14.4%)と多岐にわたっている。なお、平成10年調査では、海外フィーダー港湾は釜山港が46千トンで41.4%、次いでシンガポール港が37千トンで33.4%、高雄港が14千トンで12.4%と海外主要8港での海外フィーダーは、5年間で釜山港がそのシェアを落とし、高雄港がシェアを上げるという結果になっている。地方港発着の海外フィーダー貨物に着目すると、平成10年には釜山港が37千トンで72.3%が釜山港であり、平成15年と同様に釜山港の海外フィーダーがほとんどを占めている。また、我が国の8大港発着の海外フィーダー貨物では、平成10年にはシンガポール港が30千トンで50.3%を占めていたが、平成15年には高雄港や香港港での海外フィーダーも増えており、海外フィーダー港湾の多様化が進んでいる。

#### (2) 北米貨物

平成15年調査における北米貨物は2,500千トンであり、そのうち海外フィーダー貨物は9.4%にあたる235千トンとなっている。この海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸

港湾や海外フィーダー港湾など、輸送経路の状況を図-9ならびに表-14に示す。

平成15年調査においては、北米貨物の海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港は、我が国の8大港が169千トンで全体の72.2%に対し、地方港が63千トンで27.8%を占めている。地方港のなかでは、苫小牧港(5.6%)、那覇港(3.2%)、志布志港(2.3%)などの発着が多くなっている。なお、平成10年では、北米貨物の海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港は、8大港が16千トンで全体の36.7%、地方港が28千トンで63.3%であり、平成15年調査では8大港と地方港のシェアが逆転している。

平成15年の海外フィーダー港湾としては、釜山港が112千トン、全体の47.8%を占めており、次いで、香港港が69千トン、全体の29.4%、高雄港が31千トン、全体の13.1%となっている。地方港発着の海外フィーダー貨物量63千トンのうち、67.2%にあたる42千トンが釜山港に、26.2%にあたる16千トンが高雄港で海外フィーダーされている。我が国の8大港からの海外フィーダー輸送についても、8大港発着の海外フィーダー貨物量169千トンの海外フィーダー港湾は、釜山港68千トン(40.4%)、香港港67千トン(39.3%)、高雄港14千トン(8.1%)、上海港13千トン(7.9%)と多岐にわたっている。なお、平成10年調査では、海外フィーダー港湾は釜山港が29千トンで64.7%、次いで高雄港が7千トンで15.4%、香港港が4千トンで9.1%と平成10年から平成15年の5年間で釜山港がそのシェアを落とし、香港港がシェアを上げるという結果になっている。地方港発着の海外フィーダー貨物に着目すると、平成10年には釜山港が18千トンで66.1%であり、平成15年と同様に釜山港の海外フィーダーがほとんどを占めている。また、我が国の8大港発着の海外フィーダー貨物でも、平成10年には釜山港が10千トンで62.3%を占めていたが、平成15年には釜山港が68千トン、香港港が67千トンで釜山港と同等程度となり、この2港がそれぞれ約40%を占めている。

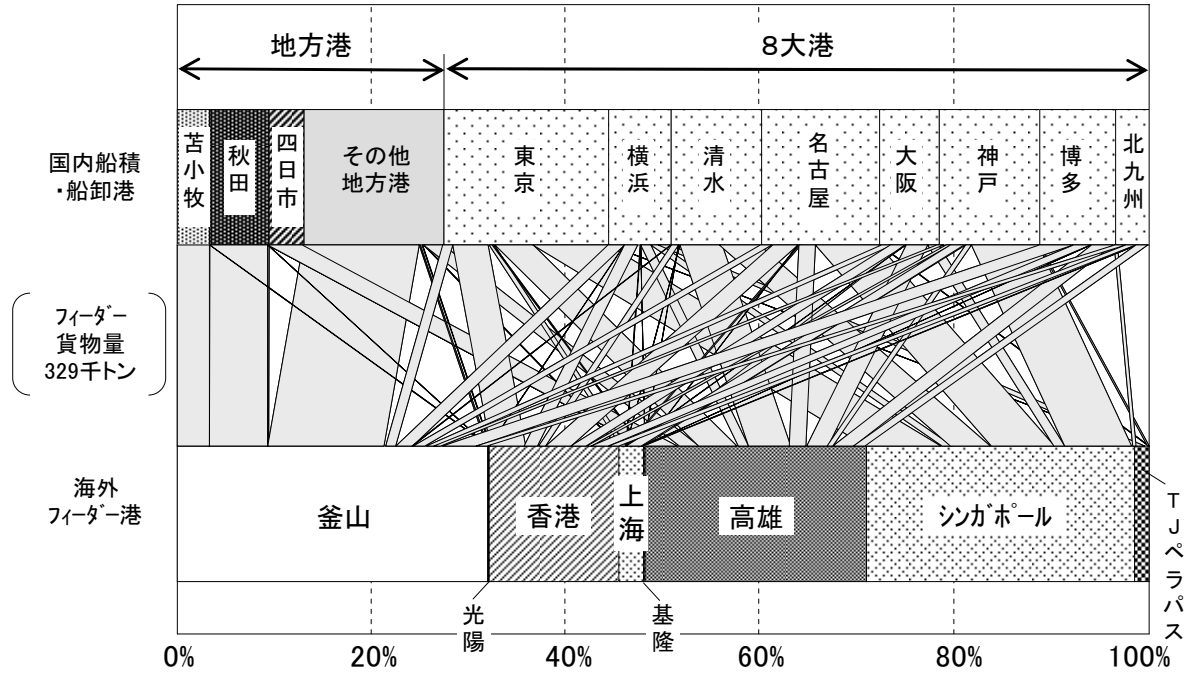


図-8 欧州貨物の海外フィーダー貨物の輸送経路(H15)

表-13 欧州貨物の海外フィーダー貨物の輸送経路

H15 欧州貨物（輸出+輸入）

（単位：千トン／月）

港湾	海外フィーダー									小計	%	タリ外小計	合計
	釜山	光陽	香港	上海	基隆	高雄	シンガポール	TJベラパス					
東京港	3	-	12	2	-	13	25	-	56	17.0%	394	449	
横浜港	6	-	5	-	-	3	4	4	21	6.5%	130	151	
清水港	-	-	2	-	-	14	14	-	30	9.3%	103	133	
名古屋港	4	-	9	1	-	6	21	-	40	12.2%	336	376	
大阪港	4	-	5	-	-	7	4	-	20	6.1%	58	78	
神戸港	2	-	2	5	-	2	23	1	34	10.4%	249	283	
博多港	11	-	6	-	-	7	1	-	26	7.8%	25	50	
北九州港	4	-	3	-	-	4	-	-	11	3.5%	-	12	
8大港 小計	34	-	43	8	1	57	91	5	239	72.7%	1,295	1,534	
苫小牧港	10	-	-	-	-	-	-	-	11	3.2%	-	11	
秋田港	20	-	-	-	-	-	-	-	20	6.1%	-	-	
四日市港	-	-	-	-	-	12	-	-	12	3.6%	-	12	
その他地方港小計	40	-	-	-	-	6	-	-	47	20.4%	-	67	
地方港 小計	70	-	-	-	-	18	-	-	90	27.3%	-	90	
総計	105	-	43	8	1	75	91	5	329	100.0%	1,295	1,624	
	31.9%	0.2%	13.3%	2.5%	0.2%	22.8%	27.7%	1.4%	100.0%				

H10 欧州貨物（輸出+輸入）

（単位：千トン／月）

港湾	海外フィーダー									小計	%	タリ外小計	合計
	釜山	光陽	香港	上海	基隆	高雄	シンガポール	TJベラパス					
東京港	2	-	2	-	-	5	6	-	15	13.8%	402	418	
横浜港	1	-	-	-	1	-	3	-	6	5.2%	146	152	
清水港	-	-	3	-	-	1	17	-	21	19.0%	145	166	
名古屋港	-	-	1	-	-	-	2	-	4	3.6%	291	295	
大阪港	1	-	-	-	-	4	1	-	6	5.3%	68	74	
神戸港	1	-	-	-	-	1	1	-	3	2.8%	275	278	
博多港	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1.3%	86	87	
北九州港	2	-	-	-	1	-	-	-	3	2.5%	10	13	
8大港 小計	9	-	7	1	2	12	30	-	59	53.5%	1,424	1,484	
秋田港	8	-	-	-	-	-	-	-	8	6.9%	-	8	
川崎港	-	-	-	-	-	-	7	-	7	6.4%	-	7	
広島港	12	-	-	-	1	-	-	-	13	11.9%	-	13	
その他地方港小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地方港 小計	37	-	3	-	2	2	7	-	52	46.5%	1	52	
総計	46	-	10	1	4	14	37	-	111	100.0%	1,425	1,536	
	41.4%	0.0%	9.1%	0.5%	3.3%	12.4%	33.4%	0.0%	100.0%				

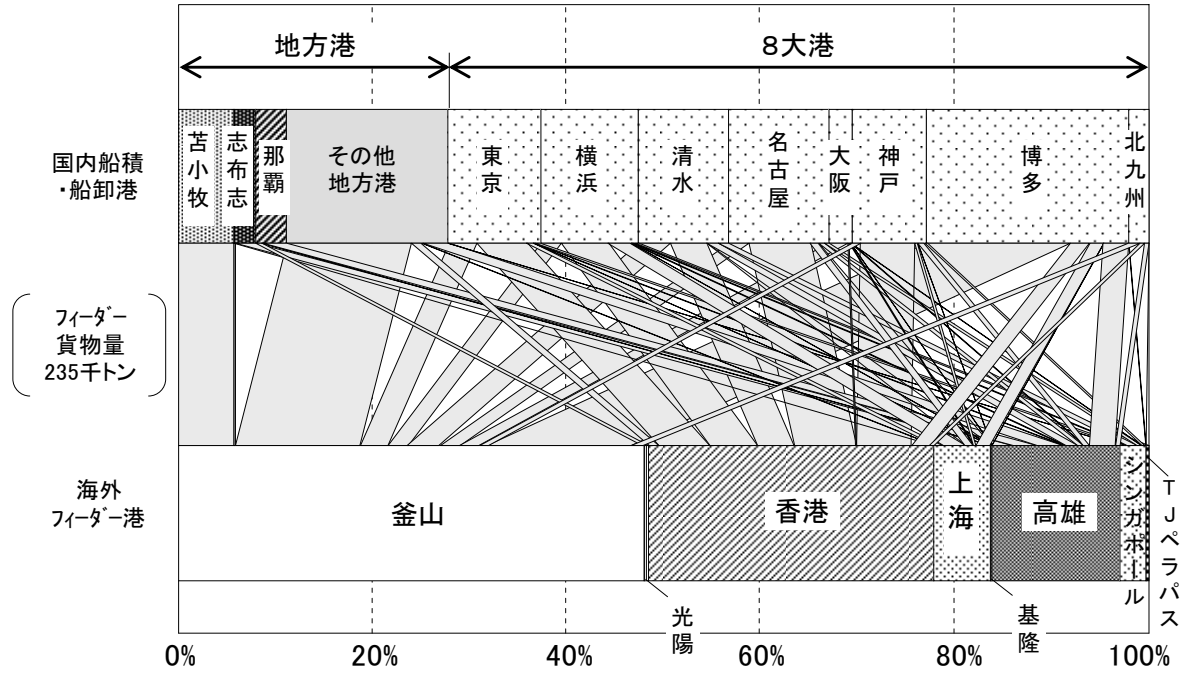


図-9 北米貨物の海外フィーター貨物の輸送経路(H15)

表-14 北米貨物の海外フィーター貨物の輸送経路

H15 北米貨物 (輸出+輸入)

(単位: 千トン/月)

港湾	海外フィーター									小計	%	タレト小計	合計
	釜山	光陽	香港	上海	基隆	高雄	シンガポール	TJPペラパス					
東京港	7	-	12	2	-	-	1	-	-	22	9.5%	759	781
横浜港	5	-	12	5	-	-	-	-	1	24	10.0%	305	328
清水港	8	-	9	-	-	3	2	-	-	22	9.3%	102	124
名古屋港	5	-	15	2	-	1	1	-	-	24	10.4%	503	527
大阪港	5	-	-	-	-	-	-	-	-	6	2.4%	124	130
神戸港	2	-	13	1	-	2	1	-	-	18	7.6%	397	415
博多港	35	-	5	3	-	6	-	-	-	49	20.8%	24	72
北九州港	3	-	1	-	-	1	-	-	-	5	2.2%	-	5
8大港 小計	68	-	67	13	-	14	6	1	-	169	72.2%	2,214	2,383
苫小牧港	13	-	-	-	-	-	-	-	-	13	5.6%	10	24
志布志港	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	2.3%	-	5
那覇港	-	2	-	-	-	6	-	-	-	8	3.2%	1	8
其他地方港小計	29	-	-	-	-	5	-	-	-	37	16.7%	40	77
地方港 小計	42	2	2	-	-	16	-	-	-	63	27.8%	51	114
総計	112	2	69	14	-	31	6	1	-	235	100.0%	2,266	2,500
	47.8%	0.7%	29.4%	5.8%	0.2%	13.1%	2.7%	0.4%		100.0%			

H10 北米貨物 (輸出+輸入)

(単位: 千トン/月)

港湾	海外フィーター									小計	%	タレト小計	合計
	釜山	光陽	香港	上海	基隆	高雄	シンガポール	TJPペラパス					
東京港	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	5.2%	735	738
横浜港	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3.2%	378	379
清水港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.1%	92	92
名古屋港	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4.1%	522	524
大阪港	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4.2%	180	182
神戸港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2.6%	505	506
博多港	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5.1%	98	100
北九州港	4	-	-	-	1	-	-	-	-	5	11.2%	4	9
8大港 小計	10	-	1	1	1	1	2	-	-	16	36.7%	2,513	2,529
苫小牧港	4	-	-	-	-	-	-	-	-	5	11.5%	6	11
松山港	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6.5%	-	3
那覇港	-	-	1	-	1	5	-	-	-	7	14.9%	2	8
其他地方港小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地方港 小計	18	-	3	-	1	6	-	-	-	28	63.3%	24	52
総計	29	-	4	1	2	7	2	-	-	44	100.0%	2,537	2,581
	64.7%	0.0%	9.1%	1.9%	4.5%	15.4%	4.3%	0.0%		100.0%			

### (3) 中国貨物

平成15年調査における中国貨物は5,407千トンであり、そのうち海外フィーダー貨物は6.1%にあたる332千トンとなっている。この海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港湾や海外フィーダー港湾など、輸送経路の状況を**図-10**ならびに**表-15**に示す。中国貨物の海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港は、我が国の8大港が54千トンで全体の16.2%に対し、地方港が279千トンで83.8%を占めている。地方港の中では、新潟港(12.1%)、苫小牧港(11.6%)、仙台塩釜港(4.5%)、金沢港(4.3%)などの発着が多くなっている。なお、平成10年では、中国貨物の海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港は、8大港が24千トンで全体の23.2%、地方港が78千トンで76.8%であり、平成15年調査では地方港のシェアが微増している。

平成15年の海外フィーダー港湾としては、釜山港が299千トンと全体の90.0%を占めており、次いで、高雄港が26千トン、全体の7.7%となっている。地方港発着の海外フィーダー貨物279千トンのうち、91.6%にあたる255千トンが釜山港で海外フィーダーされており、我が国の8大港からの海外フィーダー港湾についても、8大港の海外フィーダー貨物量54千トンの82.1%にあたる44千トンが、釜山港で海外フィーダーされている。なお、平成10年調査では、海外フィーダー港湾は釜山港が80千トンで78.9%、地方港発着の海外フィーダー貨物では、釜山港が68千トンで88%が釜山港であり、平成15年と同様に釜山港の海外フィーダーがほとんどを占めているが、平成10年から平成15年の5年間で釜山港のシェアがさらに上昇する結果となっている。

### (4) インドネシア貨物

平成15年調査におけるインドネシア貨物は525千トンであり、そのうち49.7%にあたる261千トンが海外フィーダー貨物となっている。この海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港湾や海外フィーダー港湾など、輸送経路の状況を**図-11**ならびに**表-16**に示す。インドネシア貨物の海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港は、我が国の8大港が199千トンで全体の76.2%に対し、地方港が62千トンで23.8%を占めている。地方港のなかでは、四日市港(2.8%)、水島港(2.7%)、松山港(2.5%)などの発着が多くなっている。なお、平成10年では、インドネシア貨物の海外フィーダー貨物の国内での船積・船卸港は、8大港が31千トンで全体の53.5%、地方港が27千トンで46.5%であり、平成10年から平成15年の5年間で8大港のシェアが増大している。

平成15年の海外フィーダー港湾としては、シンガポール港が83千トンで全体の31.8%を占めており、次いで、香港港が79千トンで全体の30.3%、高雄港が52千トンで全体の

20.1%、釜山港が39千トンで全体の15.1%などとなっている。地方港発着の海外フィーダー貨物量62千トンのうち、41.2%にあたる26千トンが釜山港に、33.3%にあたる21千トンが高雄港で海外フィーダーされている。我が国の8大港発着の海外フィーダー貨物量199千トンに着目すると、海外フィーダー港湾は、シンガポール港77千トン(38.9%)、香港港72千トン(36.1%)、高雄港32千トン(16.0%)となっている。なお、平成10年調査では、8大港からの海外フィーダー港湾はシンガポール港が27千トンで84.6%、高雄港が2千トンで6.5%、また地方港発着の海外フィーダー貨物では、釜山港が12千トンで44.9%、香港港が10千トンで36.4%となっており、平成15年調査と比べシンガポール港、釜山港がシェアを落とすかわりに、香港港、高雄港のシェアが大きくなっている。

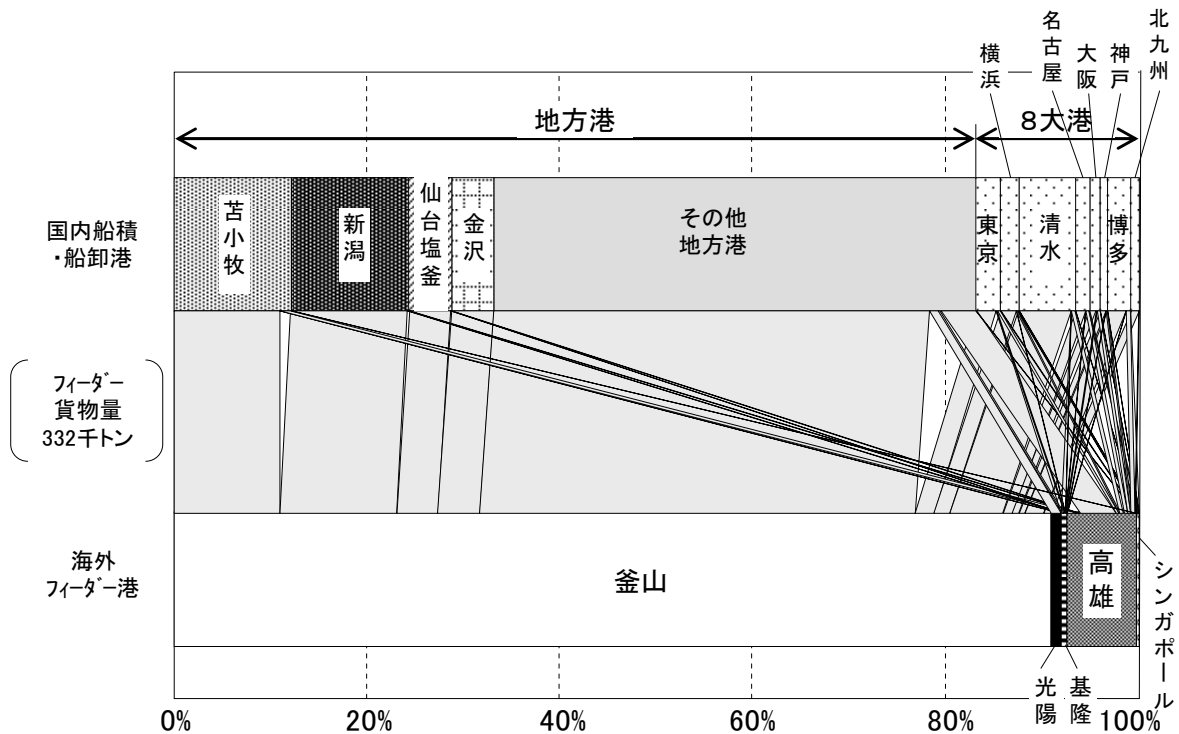


図-10 中国貨物の海外フィーダー貨物の輸送経路 (H15)

表-15 中国貨物の海外フィーダー貨物の輸送経路

H15 中国貨物 (輸出+輸入)

(単位: 千トン/月)

港湾	海外フィーダー									小計	ダレト小計	合計	
	釜山	光陽	香港	上海	基隆	高雄	シンガポール	TJペラパス					
東京港	6	-	-	-	-	1	-	-	-	8	2.3%	959	967
横浜港	5	-	-	-	-	1	-	-	-	6	1.8%	706	712
清水港	17	-	-	-	-	1	-	-	-	18	5.5%	52	70
名古屋港	3	-	-	-	1	1	-	-	-	5	1.6%	892	898
大阪港	2	-	-	-	-	1	-	-	-	3	1.0%	996	1,000
神戸港	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.7%	643	645
博多港	6	-	-	-	-	1	-	-	-	8	2.3%	103	111
北九州港	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.9%	202	205
8大港 小計	44	-	-	-	2	7	1	-	-	54	16.2%	4,553	4,607
苫小牧港	35	-	-	-	-	3	-	-	-	39	11.6%	9	48
仙台塩釜港	14	-	-	-	-	-	-	-	-	15	4.5%	8	23
新潟港	39	-	-	-	1	-	-	-	-	40	12.1%	66	106
金沢港	14	-	-	-	-	-	-	-	-	14	4.3%	-	14
その他地方港小計	153	3	-	-	-	16	-	-	-	171	51.3%	439	609
地方港 小計	255	3	-	-	1	19	-	-	-	279	83.8%	522	800
総計	299	3	-	-	3	26	1	-	-	332	100.0%	5,075	5,407
	90.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	7.7%	0.3%	0.0%		100.0%			

H10 中国貨物 (輸出+輸入)

(単位: 千トン/月)

港湾	海外フィーダー									小計	ダレト小計	合計	
	釜山	光陽	香港	上海	基隆	高雄	シンガポール	TJペラパス					
東京港	2	-	-	-	2	1	-	-	-	5	4.8%	361	366
横浜港	1	-	-	-	2	1	-	-	-	5	4.7%	494	499
清水港	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.7%	23	24
名古屋港	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	2.2%	387	389
大阪港	4	-	-	-	1	1	-	-	-	7	6.6%	402	409
神戸港	1	-	-	-	-	1	-	-	-	3	2.6%	425	428
博多港	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.8%	47	48
北九州港	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.8%	132	133
8大港 小計	12	-	-	-	6	4	2	-	-	24	23.2%	2,272	2,296
苫小牧港	12	-	-	-	-	1	-	-	-	13	13.0%	5	18
新潟港	8	-	-	-	-	-	-	-	-	8	7.8%	17	25
直江津港	7	-	-	-	-	-	-	-	-	7	6.9%	1	8
伊万里港	6	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6.2%	-	6
その他地方港小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地方港 小計	68	-	-	-	6	3	-	-	-	78	76.8%	209	287
総計	80	-	-	-	12	8	2	-	-	101	100.0%	2,482	2,583
	78.9%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	7.7%	1.6%	0.0%		100.0%			

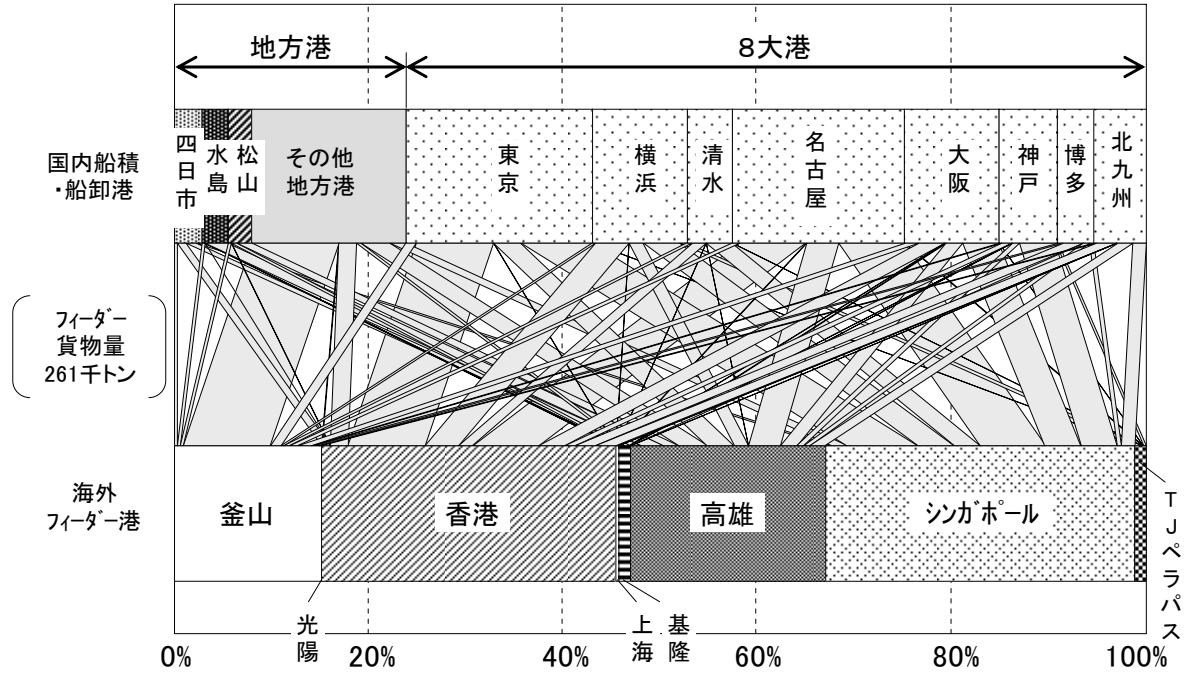


図-11 インドネシア貨物の海外フィーダー貨物の輸送経路 (H15)

表-16 インドネシア貨物の海外フィーダー貨物の輸送経路

H15 インドネシア貨物 (輸出+輸入)

(単位: 千トン/月)

港湾	海外フィーダー									小計	%	ダレト小計	合計
	釜山	光陽	香港	上海	基隆	高雄	シンガポール	TJペラス					
東京港	3	-	21	-	-	7	19	-	50	19.2%	53	103	
横浜港	1	-	9	-	-	4	10	2	25	9.7%	34	59	
清水港	1	-	4	-	-	-	7	-	12	4.7%	31	43	
名古屋港	2	-	18	-	-	9	18	-	46	17.8%	53	99	
大阪港	4	-	7	-	-	5	10	-	25	9.8%	39	65	
神戸港	1	-	3	-	-	2	10	1	16	6.0%	31	47	
博多港	1	-	5	-	-	2	1	-	10	3.7%	4	13	
北九州港	1	-	6	-	-	4	4	-	14	5.4%	8	22	
8大港 小計	14	-	72	1	-	32	77	3	199	76.2%	253	452	
四日市港	1	-	2	-	-	3	1	-	7	2.8%	4	11	
水島港	1	-	-	-	-	6	-	-	7	2.7%	1	8	
松山港	1	-	-	-	2	4	-	-	6	2.5%	-	7	
その他地方港小計	23	-	5	-	1	8	5	-	42	15.8%	6	47	
地方港 小計	26	-	7	-	3	21	6	-	62	23.8%	11	73	
総計	39	-	79	1	3	52	83	3	261	100.0%	264	525	
	15.1%	0.1%	30.3%	0.2%	1.2%	20.1%	31.8%	1.2%	100.0%				

H10 インドネシア貨物 (輸出+輸入)

(単位: 千トン/月)

港湾	海外フィーダー									小計	%	ダレト小計	合計
	釜山	光陽	香港	上海	基隆	高雄	シンガポール	TJペラス					
東京港	-	-	-	-	-	-	8	-	9	14.9%	48	56	
横浜港	-	-	-	-	-	-	6	-	6	10.9%	22	28	
清水港	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1.6%	15	16	
名古屋港	-	-	-	-	-	-	2	-	2	3.5%	55	57	
大阪港	-	-	-	-	-	1	6	-	8	13.0%	47	55	
神戸港	-	-	-	-	-	-	4	-	4	7.3%	32	36	
博多港	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.5%	7	8	
北九州港	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7%	15	15	
8大港 小計	1	-	-	-	1	2	27	-	31	53.5%	240	271	
苫小牧港	3	-	-	-	-	-	1	-	3	5.6%	-	3	
千葉港	-	-	4	-	-	-	-	-	5	8.1%	-	5	
徳山下松港	-	-	3	-	-	-	-	-	3	5.4%	-	3	
その他地方港小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	-	
地方港 小計	12	-	10	-	1	2	2	-	27	46.5%	4	32	
総計	14	-	10	-	2	4	28	-	59	100.0%	244	303	
	23.4%	0.0%	17.6%	0.5%	3.7%	6.9%	47.9%	0.0%	100.0%				